

「報恩講」のご案内

光明寺では、年に7回、大きな法要をお勤めしております。

1月には「^{しゅしょうえ}修正会」、3月に「春季彼岸会」、4月に「花まつり」、5月に「^{えいたいきょう}永代経」、7月に「新盆合同法要」、9月に「秋季彼岸会」、そして11月に「^{ほうおんこう}報恩講」が勤まります。

「報恩講」とは、真宗門徒にとっては一年の中でもっとも大切な仏事であり、本山（京都・東本願寺）では、宗祖親鸞聖人の御祥月命日である11月28日まで、一週間にわたり勤められる法要です。

全国の末寺においては、本山にならって宗祖親鸞聖人の御命日の近くに勤められますが、光明寺では、**毎年11月の第2日曜日**にお勤めしています。

宗祖親鸞聖人が大切にされた本願念仏の教えに^あ会い、自らのよりどころを教えてくださいました御恩に^{ほうしや}報謝し、教えを聞くことを通して、ご一緒に念仏申す生活を確かめ合いたいものです。

皆さまにおかれましては、ぜひ、ご参詣くださいますようご案内いたします。

記

日時：2025年11月9日（日曜日） 午後1時～午後3時ころまで

日程：1時 「報恩講」開式

1時45分 法話 本田彰一師（墨田区・本明寺）

2時30分 ^{とき}お斎

会費：お志にて



※お斎を用意いたしますので、ご参詣を希望される方は、お寺までご連絡ください。

（毎年ご参詣いただいている方には、別途郵送にてご案内いたします）

以上